

【各国議会】日本関係情報

【アメリカ】人種問題に関するフレッド・コレマツ氏の功績を顕彰する議会決議案

2017年2月1日、メイジー・ヒロノ（Masie Hirono）上院議員（民主党、ハワイ州）を主な発案者とする16名（民主党15名、無所属1名）の上院議員が人種問題に関するフレッド・コレマツ（Fred Korematsu、是松豊三郎）氏の功績を顕彰する上院決議案第38号（S.Res.38）を提出した。

コレマツ氏は第二次世界大戦時の強制収容を経験した日系米国人で、この決議案も強制収容を命じたルーズベルト大統領の大統領令（1942年2月19日署名、第9066号）や当時のコレマツ氏の体験に言及した上で、コレマツ氏が強制収容の不当性を訴えて戦中・戦後に連邦政府を提訴したことなどを顕彰している。

この決議案は、シリア難民の受入停止とイスラム圏7か国からの入国禁止を一時的に命じるトランプ大統領の大統領令（2017年1月27日署名、第13769号）を批判するものでもあり、バーニー・サンダース（Bernie Sanders、無所属、バーモント州）、ティム・ケイン（Tim Kaine、民主党、ヴァージニア州）、エリザベス・ウォーレン（Elizabeth Warren、民主党、マサチューセッツ州）など、トランプ政権の移民政策に批判的な民主党ないしリベラル派の上院議員が提出者として名を連ねている。また決議案は、2001年9月11日の米国同時多発テロ事件の後にコレマツ氏がアラブ系・ムスリム系米国人への差別・暴力を強く批判したことにも触れ、人種や民族の問題と国の安全を関連づけることの不当性や、人種問題の解決に取り組んだコレマツ氏の活動の今日的意義を強調している。

なおトランプ大統領の大統領令を受けてコレマツ氏を顕彰する動きは連邦議会以外にも見られ、例えば、検索大手のグーグル社は2017年1月30日に、米国版の検索ページのトップページにコレマツ氏の肖像を掲載している。

・ <https://www.congress.gov/115/bills/sres38/BILLS-115sres38is.pdf>

・ <http://digital.asahi.com/articles/ASK105GFWK10UHBI020.html>

【アメリカ】北朝鮮への制裁強化とテロ支援国再指定を求める連邦議会の動き

安倍首相とトランプ大統領による日米首脳会談の最中に発生した北朝鮮の弾道ミサイル発射（現地時間2017年2月12日）などを受けて、連邦議会では共和党議員を中心に、北朝鮮への制裁強化とテロ支援国再指定を求める動きが見られる。

2月13日にはテッド・ポー（Ted Poe）下院議員（共和党、テキサス第2選挙区）が北朝鮮を非難する議会演説を行い、この演説の中で同議員は、北朝鮮を米国にとっての最大の脅威と位置づけるハリー・ハリス（Harry Harris）米国太平洋軍司令官の見方などを紹介した上で、国務省のテロ支援国リストに北朝鮮を再び含めるべきであると主張している。

また、ポー議員はこれに先立つ1月12日に、ブラッド・シャーマン（Brad Sherman）下院議員（民主党、カリフォルニア第30選挙区）とともに、北朝鮮のテロ支援国への再指定を求める法案を提出している。この法案は、日本赤軍によるテルアビブのテロ事件（1972年）への北朝鮮の関与や、ヒズボラ（レバノンを拠点とするシーア派の政治・武装組織）及びハマス（パレスチナ国家の樹立を掲げるスンニ派の政治・武装組織）との近年の北朝鮮の関わりなどを指摘している。

加えて2月14日には、コーリー・ガードナー（Cory Gardner）上院議員（共和党、コロ

ラド州) やテッド・クルーズ (Ted Cruz) 上院議員 (共和党、テキサス州) など 6 名の上院議員 (全て共和党) がスティーブン・ムニューチン (Steven Mnuchin) 財務長官に書簡を送付し、北朝鮮の核兵器による日韓両国及び在日・在韓米軍への脅威を強調した上で、10 項目から成る対北朝鮮制裁強化案を示している。

北朝鮮への圧力強化を求めるこのような動きは共和党の側でより顕著に見られるため、オバマ前政権の「戦略的忍耐」政策 (北朝鮮が非核化に向けた具体的な行動を起こさない限り対話に応じないとする政策) への批判と連動して示されることが多く、例としてポー議員は議会演説でオバマ政権の北朝鮮政策を「明らかな失策で、北朝鮮の核・ミサイル計画はかつてよりも強力になった」と述べている。

- ・ <https://www.congress.gov/crec/2017/02/14/CREC-2017-02-14-pt1-PgH1161-2.pdf>
- ・ <https://www.congress.gov/115/bills/hr479/BILLS-115hr479ih.pdf>
- ・ https://www.cruz.senate.gov/files/documents/Letters/20170214_NorthKoreaLetter.pdf?

【韓国】対馬盗難仏像の韓国側寺院への引渡しを命じる大田地方法院判決

2012 年 10 月、長崎県対馬市の観音寺が所有する観世音菩薩坐像 (以下「仏像」) が、韓国の窃盗団により盗難被害に遭い、後に韓国で発見された。仏像が製作されたといわれる大韓仏教曹溪宗浮石寺 (以下「浮石寺」) は、過去に仏像が日本に持ち込まれた経緯が明らかでないとして、大田 (テジョン) 地方法院 (地方裁判所に相当) に「有体動産占有移転禁止仮処分」を申請した。2013 年 2 月、同仮処分が認められたため、仏像の観音寺への引渡しが禁止された (本誌 255-1 号 (2013 年 4 月) p.41 参照)。

さらに、浮石寺は仏像の所有権を主張し、2016 年 4 月、仏像を保管している政府を相手取り、その引渡しを求める訴訟を大田地方法院に提起した。2017 年 1 月 26 日、大田地方法院は浮石寺の主張を認め、政府に対し、仏像の浮石寺への引渡しを命じる判決を下した。これに対し、菅義偉官房長官は同日の記者会見において、同判決は極めて残念であり、仏像が速やかに日本に返還されるよう韓国政府側に適切な対応を求めていると述べた。

また、韓国の外交部 (部は省に相当) も同日の定例ブリーフィングにおいて、政府として控訴する意向があるか否かを問う質問に対し、政府を代表している検察側の主張が受け入れられなかったと承知しており、検察が必要な措置を講じると述べた。検察は同判決後、直ちに控訴するとともに、仏像を浮石寺へ引き渡さないための仮執行停止の申立てを行い、認められた。これにより、仏像は控訴審判決まで引き続き政府が保管する。

- ・ http://www.mofa.go.kr/webmodule/htsboard/template/read/korboardread.jsp?typeID=6&boardid=237&seqno=363683&c=&t=&pagenum=1&tableName=TYPE_DATABOARD&pc=&dc=&wc=&lu=&vu=&iu=&du=

【韓国】国会外交統一委員会における慰安婦問題をめぐる質疑

2017 年 2 月 13 日、韓国国会で外交統一委員会が開かれた。この日行われた外交部 (部は省に相当) の業務報告において、尹炳世 (ユン・ビョンセ) 外交部長官は、慰安婦問題に関する日韓合意 (本誌 266-2 号 (2016 年 2 月) pp.37-39 参照) の着実な履行により、被害者の名誉と尊厳の回復等に努めると述べるとともに、釜山の少女像問題 (本誌 270-2 号 (2017 年 2 月) pp.42-45 参照) についても、外国公館保護に関連した国際礼儀及び慣行を考慮する方向で、可能な努力を続けていくと述べた。

他方、同委員会の所属委員からは、慰安婦問題に関する韓国政府の対応を批判する発言が相次いだ。最大野党の共に民主党の薛勳 (ソル・フン) 議員は、2015 年 12 月 28 日の日

韓合意を外交の惨敗と批判し、釜山の少女像問題についても、このままでは日本が被害者で韓国が加害者のように見えるとして、韓国も駐日大使を呼び戻すよう求めた。また、同党の元惠榮（ウォン・ヘヨン）議員は、「和解・癒やし財団」（本誌 269-1 号（2016 年 10 月） pp.42-43 参照）が行ったのは、被害者に対して金銭を支払ったことだけであり、政府がこの問題を金銭の問題に貶めたと批判し、同財団を解散して慰安婦問題の解決のための努力を再び始めるよう求めた。

・ <http://likms.assembly.go.kr/record/index.jsp>